若宮町内会通信 第 33 号（2022 年 6 月号）

町内会ホームページ　http://wakamiya-k.sakura.ne.jp/

■町内会年次総会

本年度の町内会年次総会は 4 月 3 日(日)に 28 名の代議員が出席して開催され、本年度活動計画、予算等が原案どおり承認されました。

総会は議案審議に加えて、総会代議員を務める新旧の班長さんたちから、町内会運営全般について忌憚の無い意見や要望を聞ける良い機会です。

今回も多くの意見、提案、要望などが寄せられたので、総会２週間後の 4 月 16 日に臨時理事会を開いて、提案や要望などについて執行部の考え方をまとめました。以下にアンケートで指摘のあったポイントと、それらに対する執行部対応の概要を報告します。

執行部による
議案説明

■総会代議員アンケートで指摘・提案された項目とアクションプラン

・・・2022 年度活動方針について・・・

(1)夏祭りなどの行事⇒規模を縮小しての開催を含めコロナの状況をみて決定したい。

(2)公園愛護会⇒市が設置した公園で近隣住民と一緒に除草・樹木手入れ等を行う制度。1 年かけて良い形を模索。

・・・大津波が来たときの避難について・・・

(3)高齢者や弱者が安全に避難できるかを含めて地域の最大関心事、緊急避難ビルの対策を市に働きかけて欲しい。⇒より多くの避難先や避難手段を用意し、夜間や休日でも避難が可能となるよう施設管理者と折衝し、現状を繰り返し住民に周知することが重要と考えています。住民への周知は配布物だけでは限界があるので、実際に逃げてみる機会を設けることも重要です。一朝一夕に出来ることではないので、継続的に取り組んでいきます。

・・・災害備蓄品について・・・

(4)備蓄量を 4～5 年かけて積み増す計画で 3 日分の備蓄が達成できるか。消費期限がある備蓄品は、どの時点で更新するか。⇒現在の計画では、数年かけて 500 人×1 日分の水と食料を備蓄するものであり、市の求めるものとは隔たりがありますが、次のステップで備蓄場所等の見直しを図り、さらなる積み増しを検討していきたい。未使用品については食品ロスの観点から賞味期限に余裕を持たせた段階で、フードドライブ等で活用することを図っていく。

・・・町内会の運営全般について・・・

(5)町内会からの配布物や回覧はメール配信で一斉送付したらどうか。⇒既に e 回覧の仕組みを使って段階的に試行中です。なお回覧物については、出来るだけ掲示板にも同時掲載するようにしています。

(6)アルミ缶の回収：販売益が子ども会費用に充てられることをもっと広報したらどうか。⇒町内会通信やごみカレンダー等で定期的に広報していきます。

＋＋＋＋＋＋＋**お知らせ**＋＋＋＋＋＋＋

◆ **子ども会は随時入会できます。**年少さん(3 才）から小学校 6 年生までの若宮町内会加入者子弟はいつでも入会でき各種行事に参加できます。

会費は無料、問いあわせは最寄りの役員もしくは info@wakamiyak.sakura.ne.jp　まで。

以上